



2009年12月18日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

注目の大型 IPO 銘柄 「中国太平洋保険」 取扱い開始のお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区）は、2009年12月24日（木）の国内約定分（注文は12月23日（水）11時00分頃から受付開始（予定））より、香港市場に上場を予定している「中国太平洋保険（H02601）」の取扱いを開始いたします。

このたび取扱いを開始する中国太平洋保険は、中国人寿保険、中国平安保険に次ぐ、中国で第3位の大手保険会社です。傘下に中国国内第2位の損害保険会社と中国国内第3位の生命保険会社を擁しています。また、三井住友海上火災保険が、基礎投資家※として、約6,500万米ドルを出資することを12月8日、正式に発表したことで話題を集めています。

報道によると、中国太平洋保険および同社株を保有する年金基金は、同社の香港取引所への上場に伴う株式の公募・売出で最大259.3億香港ドル（3,010億円）の調達を目指しており、調達額は、香港市場で今年2番目の規模になる見通しとのことです。

※基礎投資家：一般投資家に先駆けて出資が決定できる投資家。希望株数を必ず購入できる権利を有する反面、必ず購入しなければならない義務を負います。

今回の銘柄追加により、中国株式の弊社取扱い銘柄数は、255銘柄となります（2009年12月23日時点）。

■ 12月24日（木）国内約定分より取扱いを開始する銘柄

【中国株式・新規取扱銘柄】（注文は12月23日（水）11時00分頃から受付開始（予定））

コード	分類	銘柄名	業種
02601	H株	中国太平洋保険 チャイナ・パシフィック・インシュランス	金融（保険）

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会